



## SCREAMIN' EAGLE STAGE 1 KIT (EFIモデル用)

### 概要

#### キット番号

29400129

#### モデル

モデルの適合に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、www.harley-davidson.com(英語のみ)の「部品とアクセサリ」セクションをご覧ください。

#### 装着に必要となる追加パーツ

このキットを正しく取り付けるには、ハーレーダビッドソン販売網店で販売されているDigital Technician<sup>TM</sup>が必要です。

このキットを取り付けるには、Air Cleaner/Degreaser (エアクリーナー/ディグリーザー) (99883-88T)を別途購入する必要があります。ハーレーダビッドソン正規販売網店で買い求め頂きます。

このキットは、Loctite<sup>®</sup> 243 Medium Strength Threadlocker and Sealant-Blue (ロックタイト243中強度スレッドロッカーおよびシーラント-青) (部品番号99642-97)を別途購入する必要があります。

#### ▲ 警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

#### 注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報の参照を必要としています。このキットを取り付ける際は、お持ちのバイクのサービスマニュアルが別途必要です。サービスマニュアルは最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店で買い求めいただけます。

### キット内容

図1および表1を参照してください。

#### 注記

このステージ1キットは、高性能用途のみを対象にしています。このエンジン関連性能向上パーツは、カリフォルニア州における交通環境対策に対し販売、使用することが法律で認められています。(米国のみ)エンジン関連性能向上パーツは、経験豊富なライダーのみを対象にしています。

このキットに付属するエアクリーナーは、このキットのみ使用できるようデザインされています。その他の部品の組み合わせの使用は、公道における合法性が確認されていません。

### 取り外し

1. メインヒューズを取り外します。サービスマニュアルの「メインヒューズ」を参照。
2. 図1および表1を参照してください。元々取り付けられていたエアクリーナーカバー(A)を取り外します。残ったパーツは廃棄します。
3. フューエルタンクを取り外す。サービスマニュアルのセクション4、「フューエルシステム」を参照。
4. サポートインダクションモジュールブラケット(B)を外し、廃棄します。

### 取り付け

#### エアクリーナーの取り付け

#### ▲ 警告

このキットのエレメントは、標準装備(OE)カバー用に設計されています。このキットをOEカバー以外のエアクリーナーカバーに使用すると、エレメントのフェイスプレートが破損するおそれがあります。適切な推奨アダプターを使用する場合、このキットは他のH-Dアクセサリカバーでも使用可能な場合があります。エレメントのフェイスプレートが破損すると、カバーが外れ、ライダーの注意が逸れて死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00400b)

#### 注記

エアクリーナーを取り扱う際は、Loctite<sup>®</sup> 243 (青) (99642-97)を全ファスナーのネジ山に塗ります。

1. 図1を参照してください。ガスケット(6)の保護ストリップをはがし、粘着面をバックプレート(11)に貼り付ける。等間隔に並んだスクリーホールに合わせて、ガスケットの位置を慎重に合わせてからガスケットを所定の位置に押し付けます。
2. バックプレートアッセンブリーのインダクションモジュール側ブリーゼースクリューホール周囲の溝に、キットのOリング(5)を2個取り付ける。ブリーゼースクリュー(7)のヘッド下にある溝に、キットのOリング(5)を2個取り付ける。
3. バックプレート(11)を通して新しいブリーゼースクリュー(7)を挿入する。
4. ブリーゼースクリューのネジ山とシリンダーヘッドの対応するねじ穴に、Loctite 243 (青)を塗布します。
5. スクリューをシリンダーヘッドに挿入します。ただし締め付けしないでください。

6. バックプレートスクリュー(3)をバックプレート(2)にいっぱいまで挿入して、ネジ山がバックプレートの裏側から突き出るようにする。バックプレートスクリューのネジ山にLoctite 243 (blue) (ロックタイト243 (青))を塗布する。
7. バックプレートスクリューをインダクションモジュールに通す。この時点ではまだ完全に締め付けないでください。
8. エアクリーナーエレメントのマウントスタッド(1)をバックプレートに通す。この時点ではまだ完全に締め付けないでください。
9. ブリーザースクリュー(7) 2本を交互に次のトルク値で締め付けます: 13.6-16.3 N·m (120-144 in-lbs)。
10. バックプレートスクリュー(3)を3個、次のトルク値で締め付けます: 6.2-6.8 N·m (55-60 in-lbs)。
11. エレメントマウントスタッド(1)を3個、次のトルク値で締め付けます: 6.2-6.8 N·m (55-60 in-lbs)。

## エアクリーナーエレメントとカバーを取り付けます。

### 注記

これはドライエアフィルターです。フィルターエレメントにオイルを使用しないで下さい。

エアクリーナーカバーを取り付ける際は、必ずLoctite 243 (blue) (ロックタイト243 青)をエアクリーナーカバースクリュー(B)に塗ってください。

1. 図1を参照してください。スクリュー(4)を使ってエアフィルターエレメント(2)をエアクリーナーのマウントスタッド(1)に固定する。スクリューを次のトルク値で締め付けます: 6.2-6.8 N·m (55-60 in-lbs)。
2. 元々装着されていたエアクリーナーカバーインサートを慎重にエアクリーナー(12)から外して廃棄する。カバーに残った粘着物をミネラルスピリットで取り除く。
3. 表面の汚れを取り除くには、50~70%のイソプロピルアルコールを30~50%の蒸留水で薄めた液で挿入部を洗浄します。完全に乾くまで待ちます。

### 注記

このキットのエアクリーナーカバーインサートは、3M<sup>®</sup> Dual Lock<sup>™</sup> Reclosableという、着脱式のテープを利用していますので、エアクリーナーカバースクリューの点検がしやすいという特徴があります。

4. エアクリーナーカバーインサート(12)の粘着カバーからライナーをはがします。カバー表面の粘着面に触れないように、エアクリーナーカバー(A)にインサートを取り付ける。インサートとエアクリーナーカバーの溝を合わせる。
5. カバーに対してエアクリーナーカバーインサートを30秒間しっかり押しつける。離したら、20分程度はインサートに触れないこと。

### 注記

リフレクターを付けてから24時間以内は、強力な洗浄、水噴射、極端な天候に晒さないでください。粘着ボンドは、常温で約72時間後に最大の強度が確立されます。

6. アダプタースペーサー(10)をエアクリーナーアダプター(9)に挿入します。
7. エアクリーナーカバーのマウントスクリューホールに作業の手が届くよう、エアクリーナーカバーからエアクリーナーインサート(12)を慎重に持ち上げます。
8. エアクリーナーアダプター(9)とエアフィルターエレメントチャンネル、およびマウントスクリューを合わせます。アダプターを所定の位置に設置し、アダプターリブがエレメントチャンネルに完全に装着されていることを確認します。
9. エアクリーナーアダプター(9)の位置を調整してから、エアクリーナーカバースクリュー(8)を挿入して次のトルク値でしっかり締め付けます: 4.1-8 N·m (36-60 in-lbs)。

## 最終組立作業

1. メインヒューズを取り付けます。

## ECMの再調整

### 注記

このキットを取り付ける際には必ずECM(電子制御モジュール)を再調整する必要があります。ECMの再調整が適切に行われないと、エンジンに深刻なダメージを与えるおそれがあります。(00399b)

ハーレーダビッドソン販売網店にてデジタルテクニシャンを使用しECMキャリブレーションをダウンロードします。

## メンテナンス

### エアクリーナーエレメントのメンテナンス

#### 注記

これはドライエアフィルター(2)です。フィルターエレメントにオイルを使用しないで下さい。

エアクリーナーを取り扱う際は、Loctite 243 (blue) (ロックタイト243 青)を全留め具のねじ山に塗ります。

1. 図1を参照してください。走行距離8,000 km (5000 mi)ごとに、エアクリーナーを取り外してフィルターエレメント(2)を点検する(粉塵の多い環境の場合は、点検する頻度を上げること)。
2. 次の方法でフィルターエレメントを掃除する:
  - a. エレメントを取り外したら、フィルターブリーツの深さの3/4が沈む量までAir Cleaner/Degreaser (エアクリーナー/ディグリーサー)を注いだ浅い受け皿の中で、エッジを下に向けた状態でエレメントを浸して洗浄する。汚れた液がエレメント内部に入らないよう注意すること。フィルターブリーツの外側の表面全体が浸るまで、液の中でエレメントをゆっくり「回転」させる。
  - b. クリーナー/ディグリーサーからフィルターエレメントを取り出し、5分間そのままにしてクリーナーで汚れを分解させる。

- c. エLEMENTの内側から冷水で洗い流す。余分な水は振って落とし、ELEMENTを空気乾燥させます。圧縮空気で乾燥させないこと。
3. エアクリーナーインサート(12)を取り付ける。

## 交換用パーツ

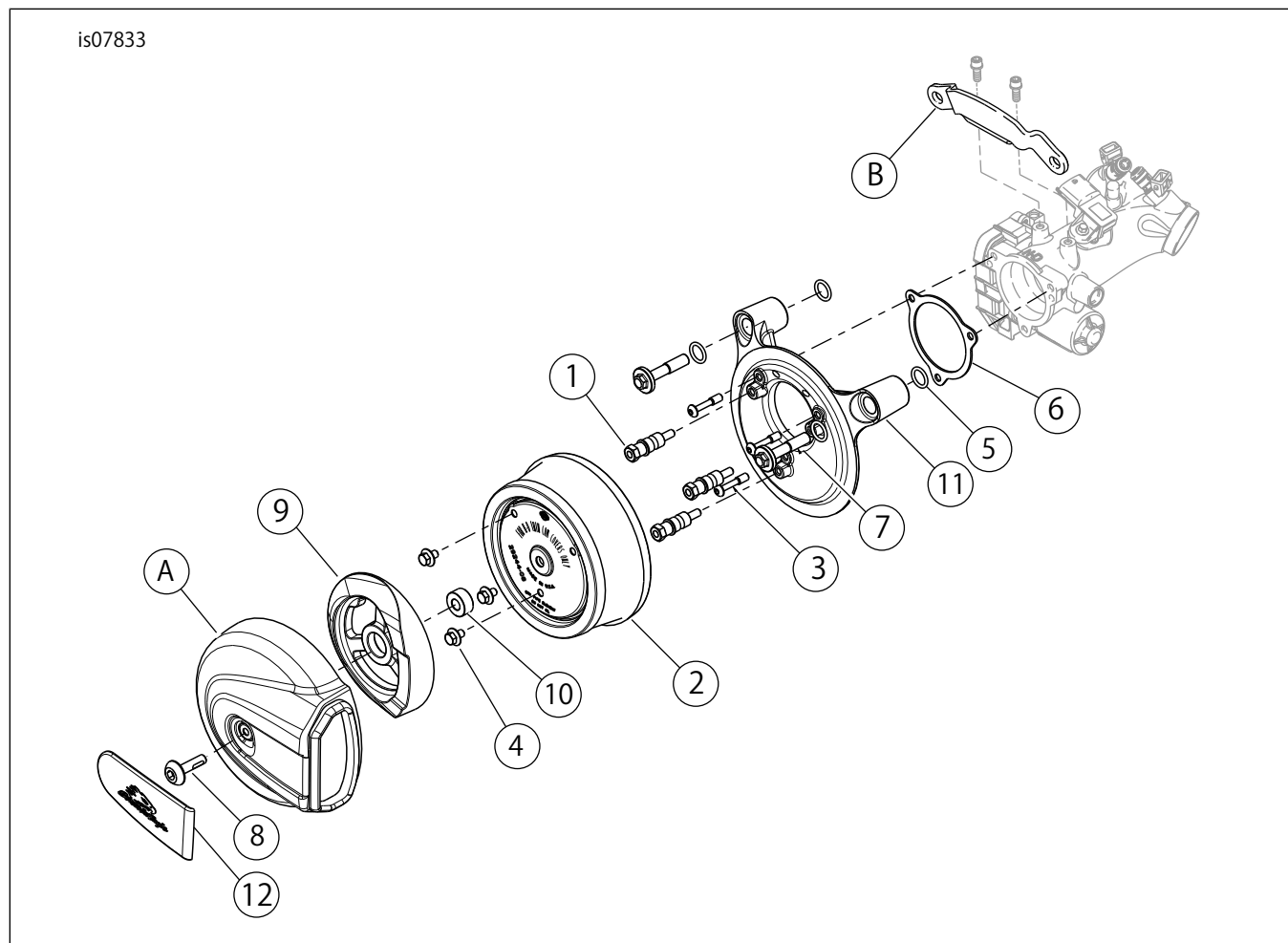


図1。STAGE Iエアクリーナー

表1。交換用パーツ表

品目	詳細(数量)	部品番号
1	マウントスタッド、ELEMENT(3)	8250
2	エアフィルターELEMENT	29244-08
3	スクリュー、六角ソケットボタンヘッドキャップ(3)	869
4	ラージフランジスクリュー(3)	3563
5	Oリング、#2-113(4)	11292
6	ガスケットスロットルボディ	29241-08
7	プリーザースクリュー	29267-08A
8	エアクリーナーカバースクリュー	29327-94
9	エアクリーナーカバーアダプター	29400159
10	スペーサー、エアクリーナーカバーアダプター	29400161
11	バックプレート、ETC	29000099
12	A-Cカバーインサート	61300299
キットには含まれない本文中記載の品目:		
A	エアクリーナーカバー	
B	インダクションモジュールブラケット(取り外し破棄します)	